

国際連携・協力WG

概要

我が国のカーボンニュートラル達成とそのモデルの展開等を通じた世界レベルのカーボンニュートラル達成に向けた貢献のため、二国間及び多国間の大学等間連携を推進し、国際情勢や大学等の貢献に係る世界の最新の知見など、コアリションの運営や他のWG等の活動に資する情報を収集するとともに、途上国との連携による国際協力の推進の観点も含め、我が国の取組や研究成果等を世界に発信する。また、脱炭素化に係る技術や知見についての国際共同研究や人材育成等に係る国際連携プロジェクト等を創出する場の構築を図る。

ミッション

- 我が国のカーボンニュートラル達成と世界貢献に向けて、国外の大学やネットワーク等との連携を強化し、世界の先進事例等の有益な情報・知見の収集や国際プロジェクト等の推進を図るとともに、国際協力の観点も含め、我が国の成果を世界に発信・展開する。

活動の方向性

- 各大学等が有する海外の大学やネットワーク等との連携や他のWGにおける国際的な取組事例等に係る情報を集約、共有する。
【例】 International Universities Climate Alliance、Asia Sustainable Campus Network等
- カーボンニュートラル達成に向けた先進的な取組等を行う国外の大学やネットワーク等との連携の場を新たに創設し、世界の先進的な事例や研究成果等に係る情報を収集するとともに、コアリション運営や他のWGの活動に資するよう展開する。
【取組例】
 - ・米国の大学ネットワーク（Second Nature/ University Climate Change Coalition等）と連携し、地域の脱炭素化に係る分野横断的研究等に係る国際共同研究や研究者交流の推進、コアリション運営に係る知見の収集等のための「日米大学等合同検討会」（仮称）の創設を目指す。また、欧州も含めた他国との連携の在り方などに係る議論と実践を進める。
- 海外の先進的な知見を取り入れた、複数の学術分野にまたがる環境人材育成プログラムの創設を目指す。（学生や社会人、発展途上国を含む海外からの留学生等向けのプログラムを想定）
- アジアを中心とした途上国等との連携を推進し、我が国の取組事例や研究成果の展開、共同研究の推進等を通じ、世界のカーボンニュートラル達成に向けた国際協力を強化する。
- 国際シンポジウム等の企画・運営や国際的な組織の立上げなどを推進し、我が国の取組について積極的に世界に発信する。